

# 守っていますか？犬を飼うときのルールとマナー

- 公園に犬のウンチが落ちている
  - 犬をリードでつながずに散歩させている
  - 近所の犬が一日中吠えて、うるさくて眠れない
  - 近所の犬のウンチのにおいが臭い

最近、このような相談が増えています。

犬の飼い主にはたくさんの義務と責任があります。あなたの周りの人すべてが動物好きとは限りません。犬と一緒に暮らしていくためには、周りに迷惑や危害を及ぼさない心配りが大切です。人と動物が共生できる地域であるよう、ルールやマナーを守りましょう。



- ① 犬の登録をする
  - ② 毎年1回、狂犬病予防注射を受ける
  - ③ 鑑札と注射済票を犬の首輪につける
  - ④ 放し飼いは絶対にしない
  - ⑤ 散歩のときは必ずリードをつける
  - ⑥ 犬がしたウンチやオシッコは責任を持って処理するなど

問い合わせ先

犬の登録・狂犬病予防注射 = 環境生活課 0867-24-9512  
犬の飼い方などの相談や疑問 = 岡山県動物愛護センター  
0867-24-9512



問い合わせ  
申込方法  
時 間  
開催日  
指導内容

- パネルシアター ○ペーパーサート ○手遊び  
○歌遊び ○腹話術 ○歌・体操 ○寸劇  
○紙芝居・大型紙芝居 ○信号(標識)ゲーム  
○模擬信号を利用しての歩行・自転車訓練 など  
月・火・木・金曜日(祝日は除く)

1回2時間程度

電話または直接申し込む(先着順)

※開催希望日時などをご相談ください

観光土産課(市役所1階1番窓口)  
TEL 024-221-2211

○パネルシアター ○ペーパーサート ○手遊び  
○歌遊び ○腹話術 ○歌・体操 ○寸劇  
○紙芝居・大型紙芝居 ○信号(標識)ゲーム  
○模擬信号を利用しての歩行・自転車訓練 など  
月・火・木・金曜日(祝日は除く)

1回2時間程度

電話または直接申し込む(先着順)  
※開催希望日時などをご相談ください

環境生活課(市役所1階1番窓口) 駅32-200



# 交通指導員が 「交通安全教室」を開催します

岡山県下で発生した交通事故での死傷者数は、平成16年から6年連続して減少しているものの、幼い命が奪われる痛ましい事故が絶えることはありません（平成21年における6歳未満の死傷者数は320人）。

ほんの一瞬にして家族の生活を一変させる交通事故。子どもたちへの交通安全教育は、家庭・地域・学校（園）から、繰り返し伝えていかなくてはなりません。

# 「不法投棄」は 絶対しないで!!



津山の豊かな自然と生活環境を守るには、市民の皆さんの協力が不可欠です。「**不法投棄をしない、させない、許さない**」環境づくりに力を合わせて取り組みましょう。

自分の土地であっても、ごみを違法に捨てたり埋めたりすることはできません。土地管理者は清潔を保つよう努めなければならない「清潔の保持」が法律で義務付けられています。

## 不法投棄されないためのポイント

不法投棄被害を受けないためには「捨てられないようにすること」が最良の防衛策です。自分の土地に投棄されたときは、土地管理者としての自己責任で撤去処理することとなり、行政機関が処理することはありません。

したがって、常習的に被害を受ける土地にはロープやフェンス、柵などを設置し、車や人が侵入できないようにしたり、効果のある自作看板を掲示したりするなど、厳重な管理対策が必要となる場合があります。

- ◆対策

  - 草刈りを行う
  - ごみを  
こまめに取る
  - 鳥居を模したものや花壇を作る  
など捨てにくい環境にする

ごみがごみを  
呼びます

一定の効果が  
確認されています

警察官などをかたる

県内では4月以降、警察官や金融庁職員、銀行員をかたつた詐欺が多発しています。これらは、電話をかけて預金残高や暗証番号を聞き出し、電話で指定した警察官などの名を名乗る人物が直接訪問してキヤツシユカードを受



**被害防止対策**

- 見知らぬ人にキヤツシユカードや通帳などを絶対に渡さない
- 電話で暗証番号を教えない
- 不審な電話があれば、必ず警察に通報する
- 一人で判断せず、必ず誰かに相談する

**問い合わせ先** 危機管理課 団32・200  
42、津山警察署管内防犯連合会  
団25-01110